

パソコン教室新刊

ウィンドウズと同じくして新しくなった「オフィス」。バージョンは2016です。今までとは少し違い、契約や購入形態が異なる少しややこしいです。

「オフィス」というソフト

オフィスは、マイクロソフトが提供する事務系の統合ソフトです。ワープロの「**ワード**」、表計算の「**エクセル**」、プレゼンテーションの「**パワーポイント**」、メール・スケジュール管理等の「**アウトルック**」、データベース管理の「**アクセス**」などがセットされたパッケージソフトの名称です。セット内容で価格も変わってきます。

今までのパソコンの多くには、「Office Personal」がセットされて販売されていました。



Office2016 の構成			
Office 製品	Personal	Home&Business	Professional
Word	●	●	●
Excel	●	●	●
Outlook	●	●	●
PowerPoint		●	●
OneNote [※]		●	●
Publisher [※]			●
Access [※]			●
価格	¥32,184	¥37,584	¥64,584

価格はダウンロード版（マイクロソフトストアより）

※ Mac 用にはありません

また、新しいオフィスが発売されれば、買い替えが必要でした。（もちろん古いままでも使えますが）この販売方式は今後も残るようです。

もう一つの製品サービス

新しいパソコンに同時にセットされている「**Office Premium**」というサービス。製品の構成（右の表参照）で価格は異なりますが、その購入したパソコンに限り、常に最新の状態で使えるサービスです。新しいオフィスが発売されても買い換える必要はありません。（そのパソコンが壊れるまで有効です）新しく購入を検討されている方、オフィスソフトの構成もよく吟味しましょう。

更にもう一つ

今使っているパソコンで新しい「**オフィス2016**」を使いたい、またはオフィスが入っていないパソコンを持っているが、それにオフィスを追加したいような場合は、上記パッケージソフトを購入するか、「**Office 365 Solo**」という製品を購入することになります。365 Solo の構成は「Professional」と同じく、常に新しいオフィスを使うことができる「1か月または1年」契約の製品です。自動更新ですので不要な場合は解約が必要です。

価格は1か月「¥1,274」、1年「¥12,744」です。（6万円の製品が、月1,000円程度で使えますのでお得かもしれません）

追加のサービス

オンラインで使うことが基本となりますので、「Premium」や「365 Solo」には、オンラインで利用できるサービス「**365 サービス**」が付いています。「Premium」は1年間は無料で使用できますが、2年目以降は継続契約が必要です。パッケージ版にはこのサービスはありません。

● サービス内容

- ・ 2台のパソコンと2台のタブレットやスマートフォンでも同時に使えます。
- ・ 1TBのオンラインストレージサービス（保存スペース）が利用できます。
- ・ Skypeで固定電話への60分間の無料通話ができます。
- ・ マイクロソフトのサポートが受けられます。

少しややこしく便利になった感じのオフィスサービス。ご自分に合うサービスを選びましょう。

教室のWebページは左記アドレスまたは、QRコードからどうぞ。

<http://pc-iwakura.com/>



See you next Month